

平成15年6月30日  
生活文化局

## 家庭用天然ゴム製手袋による皮膚障害

～アレルギー体質の方は注意しましょう！～

[ 事故防止テストの結果概要 ]

家庭用天然ゴム製手袋の使用によるアレルギー性接触皮膚炎などの皮膚障害には、全身性じんま疹など重篤な症状を起こすことがあります。これは、天然ゴム製品中の水溶性タンパク質（ラテックスタンパク質）が原因とされ、使用する人の体質によっては注意が必要といわれています。

そこで、市販家庭用天然ゴム製手袋23銘柄について水溶性タンパク質量のテストの実施及び使用上の注意表示を調べ、結果を皮膚障害の未然・再発防止のための情報として消費者へ提供することとしました。

### 主なテスト結果

#### (1) 溶出タンパク質量

溶出タンパク質量は、50  $\mu$ g/g以下～1,600  $\mu$ g/gと銘柄による違いが大きかった。

「脱タンパク処理」の表示がある2銘柄からは、タンパク質はほとんど溶出されなかった。

#### (2) 注意表示

「かゆみ・かぶれ・発疹等の異常を感じたら使用中止」の注意表示は全銘柄に記載されていた。

「天然ゴム製でありアレルギー反応を生じる場合がある」旨の表示があったのは約1/3の銘柄であった。

### 消費者へのアドバイス

#### (1) 天然ゴム製手袋で皮膚障害を起こすことがあります

すべての人が発症するわけではありませんが、かゆみ、かぶれ、発疹を生じることがあります。使用のたびに症状がみられるときは、アレルギーが考えられます。

#### (2) 皮膚障害が起きたら使用をやめ、医師に相談を

手袋の使用をやめ、手袋を持参して専門医に見てもらいましょう。材質によるアレルギーなどの反応は個人差があります。既往歴や自己の体質にも注意が必要です。

### 業界に対する要望

(1) 家庭用天然ゴム製手袋について、溶出タンパク質量の自主基準を検討すること

(2) 使用上の注意にアレルギーに関する説明を加えること

[ 問い合わせ ] 消費生活総合センター技術支援課 電話 03(3433)8563
-------------------------------------------------